

情報連携の対象となる独自利用事務の事例の追加及び準ずる法定事務以外の法定事務において照会可能な特定個人情報の追加について

1 独自利用事務とは

番号法第9条第2項の条例で定める事務をいい、条例を定めた地方公共団体は、特定の事務について独自に番号を利用することが認められている。

また、番号法第19条第8号において、独自利用事務のうち、番号法別表第二の第二欄に掲げる事務のうちいずれかの事務（以下「法定事務」という。）に準じて迅速に特定個人情報の提供を受けることによって効率化を図るべき事務として個人情報保護委員会規則で定める要件を満たすと個人情報保護委員会が認めたものについては、他の地方公共団体や国の行政機関等と情報連携することが可能とされている。

なお、情報連携できる特定個人情報の種類について、令和2年12月28日の個人情報保護委員会規則の改正により、準ずる法定事務以外の法定事務のうち、給付等の内容が独自利用事務と類似しているものであって、個人情報保護委員会規則で定める要件を満たす法定事務で照会できる特定個人情報の情報連携が可能となった。

2 独自利用事務の事例の追加

これまで、地方公共団体の運営に資するため、「情報連携の対象となる独自利用事務の事例」（以下「事例」という。）として36事例を公表してきたところである（【別添2】参照）。

今般、地方公共団体からの要望を受け、次のとおり事例を追加する（【別添1】【別添2】参照）。

追加する事例※	追加する事例が準ずる法定事務
職業能力開発に係る費用の助成に関する事務（71）	労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等に関する法律による職業転換給付金の支給に関する事務であって主務省令で定めるもの（番号法別表第二の七十一の項）
被災者生活再建支援金の支給に関する事務に併せて行っている補助に関する事務（96）	被災者生活再建支援法による被災者生活再建支援金の支給に関する事務であって主務省令で定めるもの（番号法別表第二の九十六の項）

※末尾の（ ）内は準ずる法定事務の番号法別表第二の項

3 準ずる法定事務以外の法定事務において照会可能な特定個人情報の追加

今般、地方公共団体からの要望を受け、次の事例で情報連携ができる特定個人情報として、給付等の内容が類似している法定事務において情報連携することが可能な特定個人情報を追加する。（【別添2】参照）。

事例※	給付等の内容が類似している法定事務
ひとり親等の医療費助成に関する事務 (57、65) <u>《9》</u>	児童福祉法による小児慢性特定疾病医療費の支給に関する事務であって主務省令で定めるもの（番号法別表第二の九の項）
高齢者の医療費助成に関する事務 (94) <u>《9》</u>	

※末尾の（ ）内は準ずる法定事務の番号法別表第二の項、《 》内は給付等の内容が類似している法定事務の番号法別表第二の項

※下線の箇所が今回追加する部分

4 情報連携開始時期

令和4年6月からを予定している。

「情報連携の対象となる独自利用事務の事例」の追加案**【追加】****12-3 労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等に関する法律による職業転換給付金の支給に関する事務であって主務省令で定めるもの（番号法別表第二の七十一の項）に準ずる独自利用事務**

次の(1)及び(2)の条件を満たすものである。

- (1) 法定事務の根拠法律と趣旨・目的が一致すると認められる場合
 - ① 独自利用事務の対象者が、おおむね労働政策総合推進法第十八条に定める「求職者」又は「労働者」に該当する者であって、独自利用事務の根拠規範において具体的に定められている場合
 - ② 独自利用事務の目的が、労働者がその有する能力に適合する職業に就くことを容易にし、及び促進するためである場合（独自利用事務の根拠規範において「職業能力開発」、「就労促進」又はこれらに類する語により規定されている場合）
- (2) 法定事務の内容と類似すると認められる場合
独自利用事務の内容が、地方公共団体から金銭及び物品を支給するものである場合（経済的利益の移転）

事例：職業能力開発に係る費用の助成に関する事務又はこれに類する事務

【追加】**14-2 被災者生活再建支援法による被災者生活再建支援金の支給に関する事務であって主務省令で定めるもの（番号法別表第二の九十六の項）に準ずる独自利用事務**

次の(1)及び(2)の条件を満たすものである。

- (1) 法定事務の根拠法律と趣旨・目的が一致すると認められる場合
 - ① 独自利用事務の対象者が、おおむね被災者生活再建支援法第一条に定める「自然災害によりその生活基盤に著しい被害を受けた者」に該当する者であって、独自利用事務の根拠規範において具体的に定められている場合
 - ② 独自利用事務の目的が、住民の生活の安定である場合（独自利用事務の根拠規範において「生活の再建支援」、「被災者の生活の安定」又はこれらに類する語により規定されている場合）
- (2) 法定事務の内容と類似すると認められる場合
独自利用事務の内容が、地方公共団体から金銭及び物品を支給するものである場合（経済的利益の移転）

事例：被災者生活再建支援金の支給に関する事務に併せて行っている補助に関する事務又はこれに類する事務

○情報連携の対象となる独自利用事務の事例

() 内は準ずる番号法別表第 2 の項

《 》内は給付等の内容が類似する番号法別表第 2 の項

第 55 回特定個人情報保護委員会

(平成 27 年 8 月 6 日)

第 2 回個人情報保護委員会

(平成 28 年 2 月 15 日)

第 18 回個人情報保護委員会

(平成 28 年 9 月 16 日)

第 34 回個人情報保護委員会

(平成 29 年 3 月 27 日)

第 40 回個人情報保護委員会

(平成 29 年 6 月 30 日)

第 136 回個人情報保護委員会

(令和 2 年 2 月 26 日)

第 146 回個人情報保護委員会

(令和 2 年 6 月 24 日)

第 152 回個人情報保護委員会

(令和 2 年 9 月 16 日)

第〇回個人情報保護委員会(令和 3 年 6 月 30 日) 改定案 (下線部)

- ① 子どもの医療費助成に関する事務 (9、70、74)
- ② 小児慢性特定疾患児日常生活用具の給付に関する事務 (9)
- ③ 障害児通所給付費等の支給に関する事務 (10、11)
- ④ 障害福祉サービスの提供に関する事務 (10、11)
- ⑤ 予防接種に係る実費の徴収に関する事務 (法定事務に係るものを除く。) (18)
- ⑥ 「生活に困窮する外国人に対する生活保護の措置について (昭和 29 年 5 月 8 日社発第 382 号厚生省社会局長通知)」に基づき、行政措置として日本国民に対する生活保護に準じた取扱いによって実施されている外国人の保護に関する事務 (26)
- ⑦ 地方公共団体が公営住宅に類して設置する住宅等の管理に関する事務 (31)
- ⑧ 特別支援教育就学奨励費の支給に関する事務 (負担金に係る事務) 以外の事務であって、地方公共団体においてこれと同様に個人番号を利用する事務 (補助金に係る事務) (37)
- ⑨ 地方公共団体が改良住宅に類して設置する住宅等の管理に関する事務 (54)
- ⑩ ひとり親等の医療費助成に関する事務 (57、65) 《9》
- ⑪ 児童の育成に係る手当、遺児に係る手当等の支給に関する事務 (57)
- ⑫ 母子家庭等及び寡婦に対する資金の貸付けに関する事務 (63)
- ⑬ ひとり親家庭等を対象とした給付金等の支給に関する事務 (65)
- ⑭ 重度心身障害者等の医療費助成に関する事務 (67、68、108、109)
- ⑮ 障害児の育成に係る手当等の支給に関する事務 (67、68、108、109)
- ⑯ 心身障害者の福祉に係る手当等の支給に関する事務 (67、68、108、109)
- ⑰ 障害福祉に係るサービス等の利用者負担の助成に関する事務 (67、68、108、109)
- ⑱ 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律 (以下「障害者総合支援法」)

という。)に基づく地域生活支援事業の実施に関する事務(日常生活用具給付、移動支援等に関する事務等)(67、68、108、109)

※ 障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業については、主務省令が定まるまでの当面の措置として情報連携を実施するものである。

⑲ 心身障害者扶養共済制度の掛金減免に関する事務(67、68、108、109)

⑳ 高齢者の医療費助成に関する事務(94) 《9》

㉑ 介護サービス等利用者負担軽減に関する事務(94)

㉒ 介護サービス等の給付に関する事務(介護用品支給に関する事務、日常生活用具の給付に関する事務、住宅改造等費用助成に関する事務、移動支援に関する事務等(介護保険法に基づく市町村特別給付及び地域支援事業を含む。))(94)

※ 介護保険法に基づく地域支援事業(法定事務に係るものを除く。)及び市町村特別給付については、主務省令が定まるまでの当面の措置として情報連携を実施するものである。

㉓ 肝炎・結核等の感染症の医療費助成に関する事務(97)

㉔ 学資の貸与及び支給に関する事務(106)

㉕ 高等学校等就学支援金の支給に関する事務に併せて行っている補助に関する事務(106、113)

㉖ 私立高等学校等への奨学給付金の支給に関する事務(106、113)

㉗ 就学援助に関する事務(小学校・中学校向け、ただし医療費は除く。)(113)

㉘ 幼稚園の利用料その他の保護者から徴収する費用の補助又は減免に関する事務(法定事務に係るものを除く。)(113、116)

㉙ 保育所等又は幼保連携型認定こども園の利用料その他の保護者から徴収する費用の補助又は減免に関する事務(法定事務に係るものを除く。)(116)

㉚ 子ども・子育て支援法に基づく地域子ども・子育て支援事業の実施に関する事務(法定事務に係るものを除く。)(116)

※ 子ども・子育て支援法に基づく地域子ども・子育て支援事業(法定事務に係るものを除く。)については、主務省令が定まるまでの当面の措置として情報連携を実施するものである。

㉛ 難病患者の医療費助成に関する事務(120)

㉜ 不妊治療費用の補助に関する事務(120)

㉝ 地方公共団体が特定優良賃貸住宅に類して設置する住宅等の管理に関する事務(法定事務に係るものを除く。)(85の2)

㉞ 妊産婦の医療費助成に関する事務(70)

㉟ 私立中学校等修学支援に関する事務(113)

㊱ 高等学校等の専攻科に係る修学支援に関する事務(106、113)

㊲ 職業能力開発に係る費用の助成に関する事務(71)

㊳ 被災者生活再建支援金の支給に関する事務に併せて行っている補助に関する事務(96)